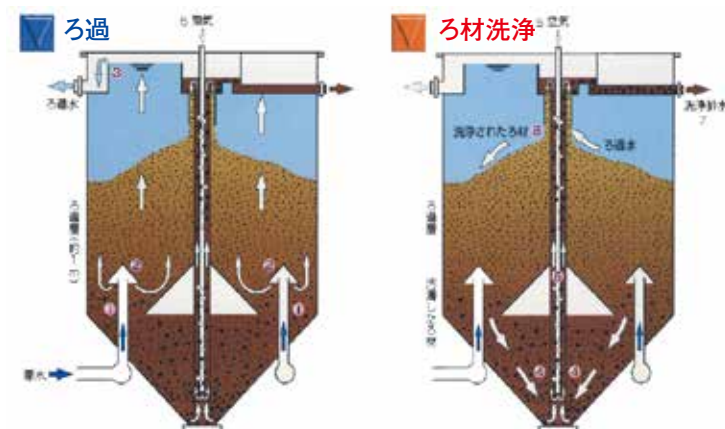


## 砂ろ過装置（ダイナサンド・フィルタ）

### S40/S50



コード	4326		
メーカー	三機工業		
型式	S40	S50	
標準処理水量	m <sup>3</sup> /hr	40	50
ろ過面積	m <sup>2</sup>	4.0	5.0
標準寸法	φmm	2,270	2,550
	Hmm	5,250	5,500

※処理量はろ過速度10m/hrの場合を示します。

原水をろ過層下部から連続的に供給させろ過します。

- 原水は原水供給ノズル1から供給され、ディストリビューター2でろ過層の全域に均等にふり分けられます。
- 原水はろ過層を上昇し、SS等が取り除かれ、清澄ろ過水となって3からオーバーフローします。

汚れたろ材はエアリフト管で連続洗浄します。

- ろ過して汚濁物を捕捉したろ材4は、5から吹き込まれた空気によりエアリフト管6に導かれ上昇します。
- エアリフト管内をろ材と水・空気が異なる速度で上昇するため、ろ材がもまれてSS等が剥離します。
- 剥離したSSは7から排出され、洗浄されたろ材は8からろ過層に戻ります。

上記操作が同時に行われます。

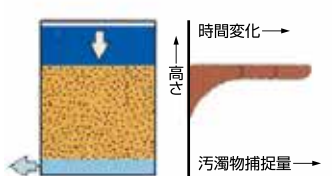
濁水処理システム

iii

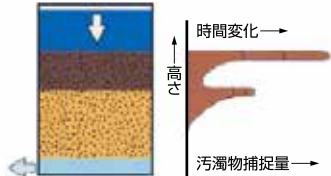
## 砂ろ過装置の汚濁物質捕捉状態の変化

従来の下向流砂ろ過装置はSSの多くがろ過層表層部で捕らえられ、下部のろ過層が有効に作用されませんでした。また表層部のろ過抵抗が上がりやすいため、頻繁な逆洗が必要でした。三機ダイナサンドフィルタは常に表層部にきれいなろ材を供給するため、ろ材全体を有効に使ってSSの捕捉ができます。次のグラフは時間の経過で汚濁物質が捕捉される量と、ろ過層の高さを示したものです。

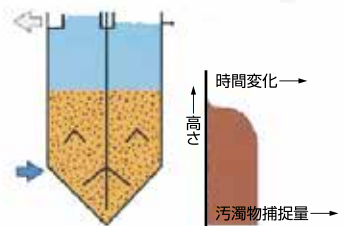
### ①下向流単層ろ過



### ②下向流複層ろ過



### ③移床式上向流連続ろ過



## 排水のCOD、色度対策

### ■砂ろ過+活性炭吸着の例～COD対策、色対策～

砂ろ過処理水が自然流下で活性炭吸着層に供給される

